

新入生のみなさん、入学おめでとう。
本学が目指すのは「学生一人ひとりが確実に成長し、夢がかなえられる大学」です。みなさんの「かなえたい夢」は何ですか。

自分の夢と言われても明確に思いつかない、という人もいるかもしれませんが、でも、「人生のうちでやりたいこと」と言われれば、きっと何か思いつくはずで、それを達成するための知識、スキル、センスを身に付ける。そのためのプログラムが、日本工業大学には豊富に用意されています。

これからの社会では、身につけた知識や技術を組み合わせ、イノベーションを起こしていく「つなげる力」が重要です。しかし、そもそも「つなげる」ための知識を持ち合わせていなければ何も始まりません。皆さんの世代は、日常的にスマートフォンを使って何でも検索して手

「学ぶために学ぶ」 確実な成長をめざして

軽に情報を入手しています。いつでも調べられるから逆に覚えようと思いません。ただ検索しては忘れ、というむなしい作業の繰り返し。頭の中を、利根的に断片情報が通過する。そんな行為を繰り返す生活にどっぷりと浸かっていませんか。そんな勉強法だけでは、確実な成長は



学長
成田 健一

望めません。手っ取り早く、楽をして得た知識は忘れるのも早い。時間を費やし苦勞して得た知識が本当の意味で皆さんの成長につながります。「効率よく学ぶ」という発想はやめて、「何ができるようになったか」を常に自分で振り返る習慣をつけてください。

日本の社会は今、技術革新だけでなく、働き方、価値観、社会制度など色々な側面で大転換が起き始めています。これからの時代を生き抜くために必要なことは「絶えず学ぶこと」。そのために「学ぶことを学ぶ」。つまり将来に向け、学ぶ方法を身に付けることが、大学で学ぶ大きな目的なのです。

今の大学選びが、偏差値で左右されているという現実が確かにあります。しかし、偏差値テストで測定できる人間の能力は20%程度と言われています。人には偏差値で測ることのできない能力がたくさんあるのです。自分の得意なことを発見し、社会に貢献する技術と人間性を磨く。みなさんにとって、そんな4年間にすることを願っています。

今日から卒業まで、皆さんの持ち時間は三万五千時間あります。それをどう使うかは、皆さん次第です。